

平成26年2月の大雪被害にかかる無利息資金の取扱終了について

神奈川県内のJAは、平成26年2月の大雪により被害を受けた農畜産業者を金融面から支援するため、無利息、無担保、保証料無料の資金を平成26年2月19日から取り扱っておりましたが、今後、資金需要が発生する見込みがないことから、平成27年9月30日をもって同資金の取扱を終了いたしました。

つきましては、以下のとおり資金による支援実績をご報告いたします。

同資金は、倒壊した農畜産業用施設の再建や、経営再開にかかる費用に活用できる災害対策資金であり、農畜産業者が金利等の負担なく、迅速に経営を再開することに貢献しました。

一方で、甚大な被害を受けた地域においては、ハウス等の建設資材や人員の不足から着工が遅れる事例が多く、被害発生から1年半以上が経過した後の取扱終了となりました。

【平成26年2月の大雪被害にかかる無利息資金による支援実績】

支援総額は519百万円であり、県内の農林水産関係被害総額3,322百万円（平成26年3月4日時点、神奈川県環境農政局調べ）のうち15.6%を支援いたしました。